

令和元年度「卒業時習得してきたい力」アンケート集計結果

教務委員会

アンケート対象者：令和元年度卒業生 69名

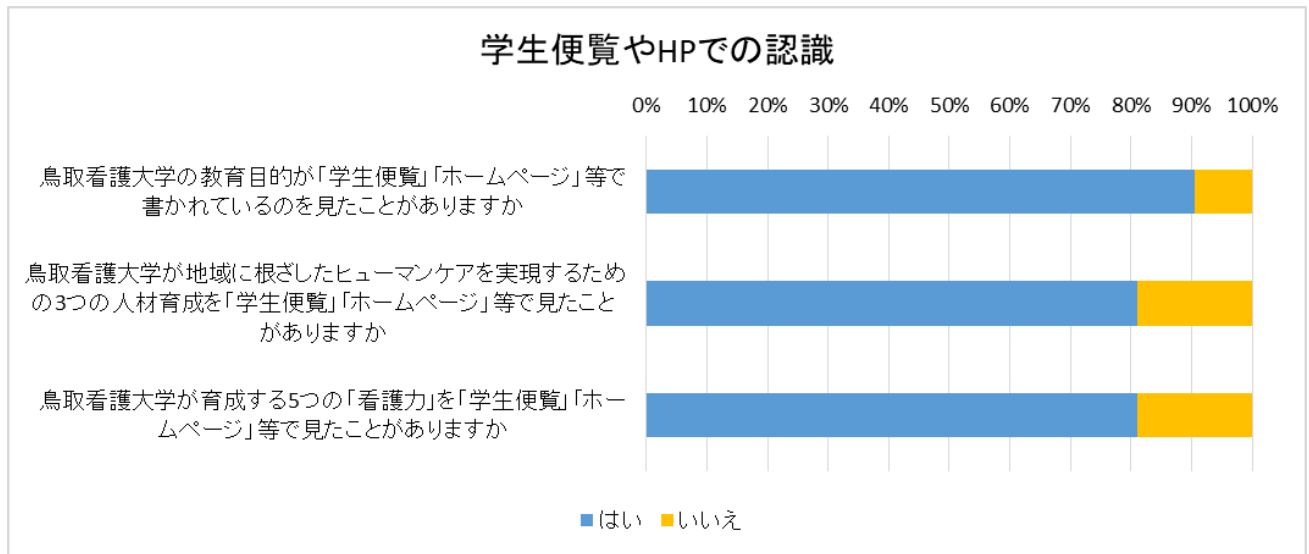
アンケート実施期間：令和2年3月13日（卒業式当日）～3月19日

収集方法：自記式アンケート用紙を趣旨と共に配布し、回答後郵送にて回収

回収率：30.4%（21名／69名）、有効回答率95.2%～100%

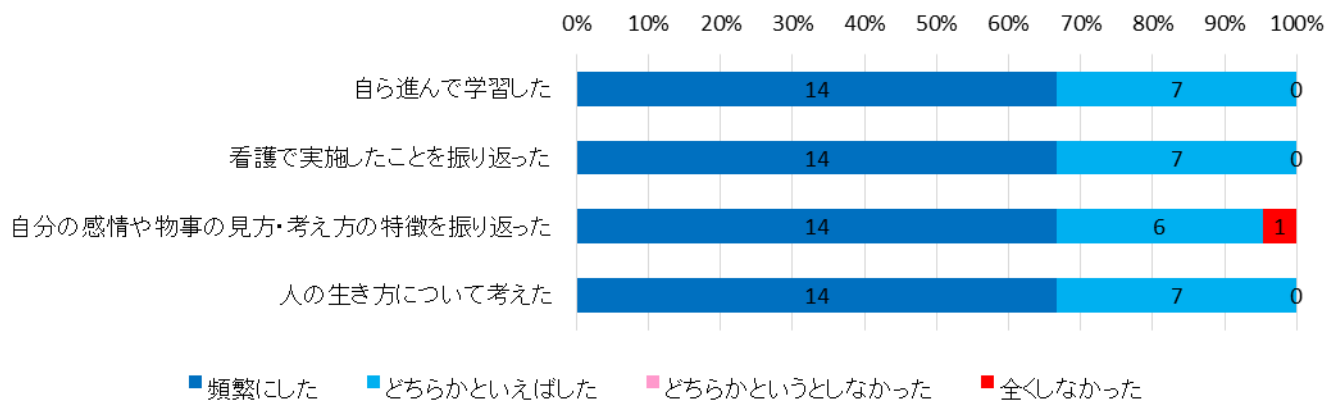
結果：

1. 教育目的、人材育成の方針、育成する5つの「看護力」の周知

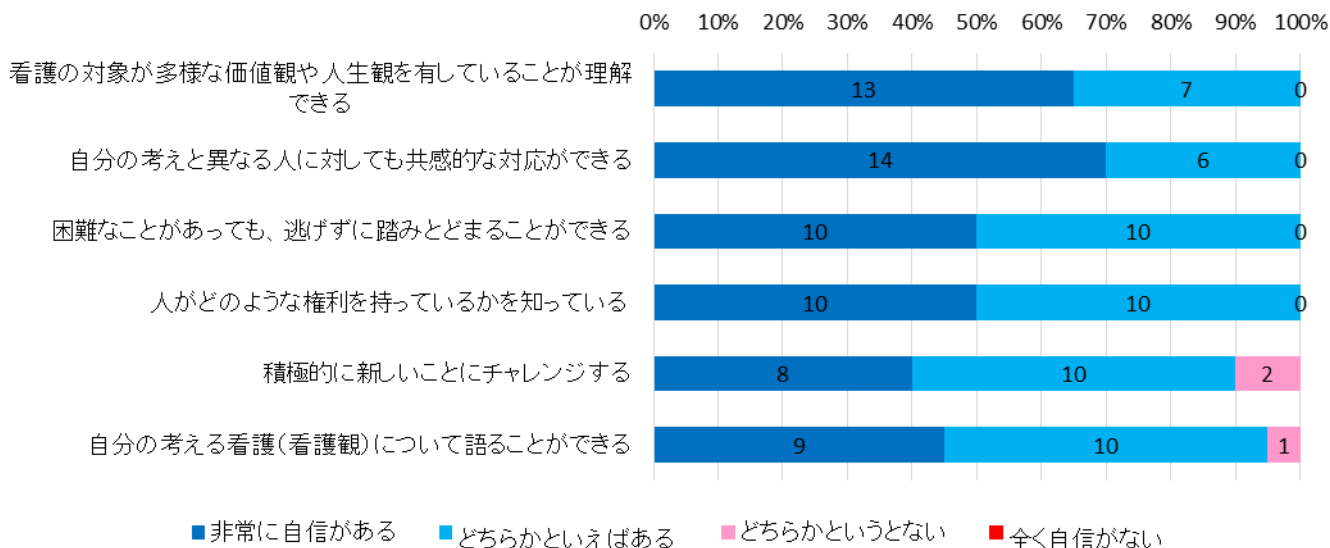


2. 「向き合う力」について

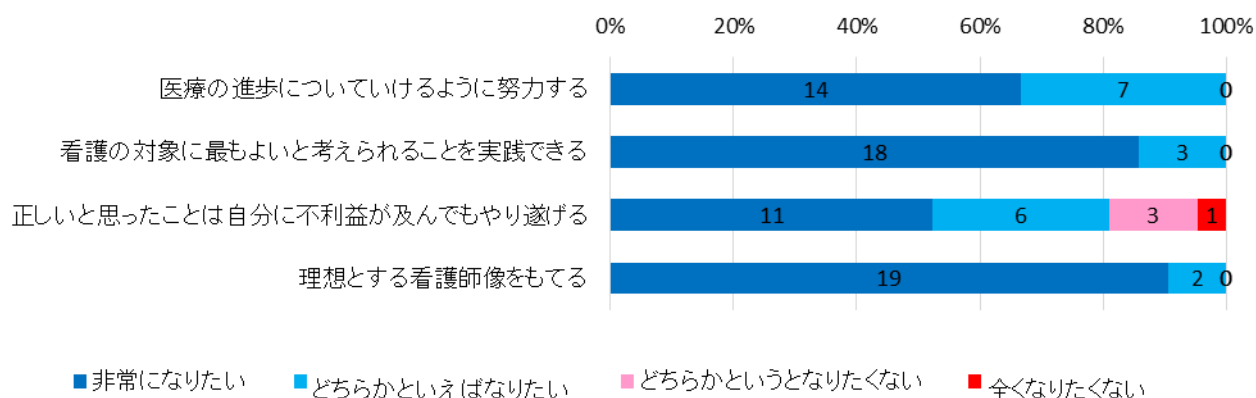
4年間、以下のことをどれくらい経験しましたか



あなたは、以下のことにどのくらい自信がありますか

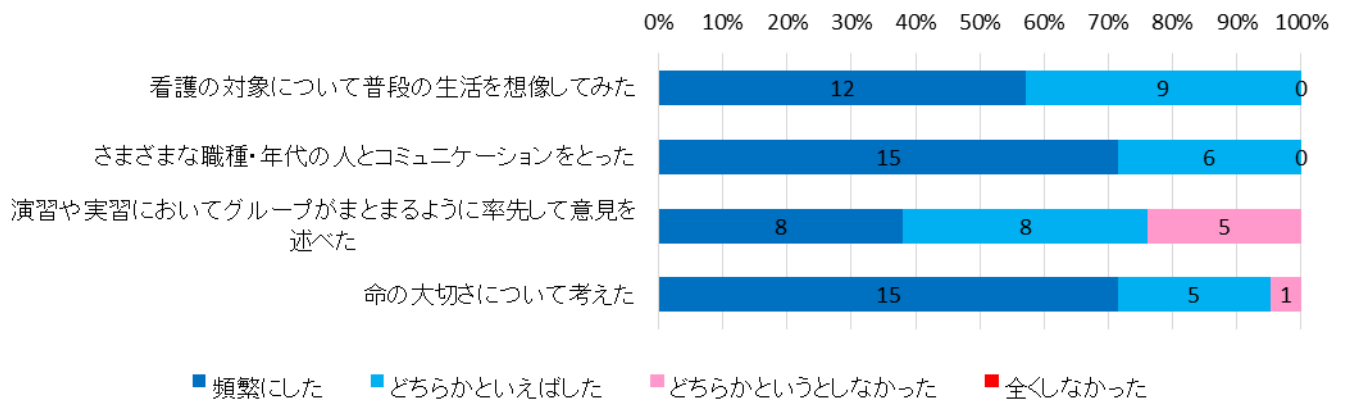


あなたは今後、看護職として以下のような人に努力してなりたいと思いますか

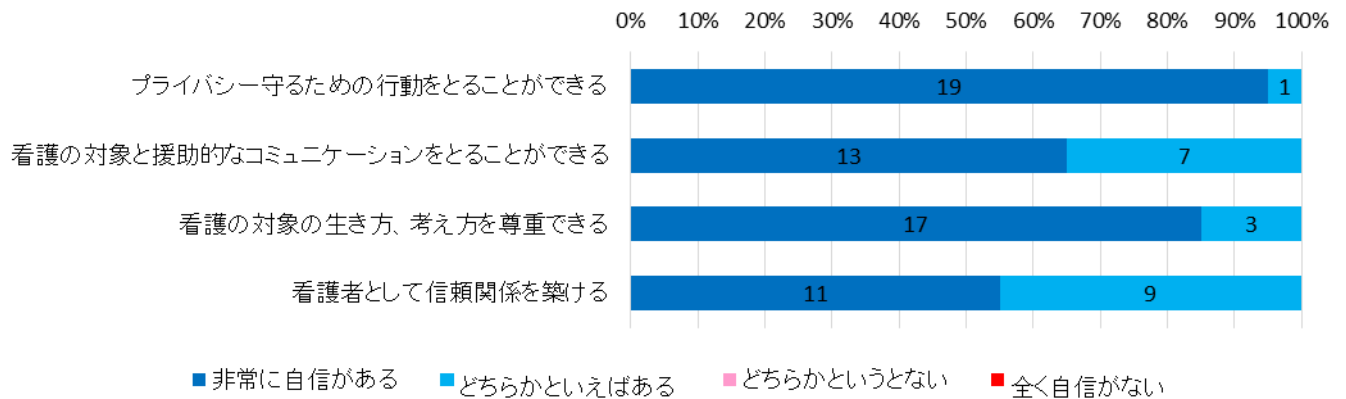


3. 「寄り添う力」について

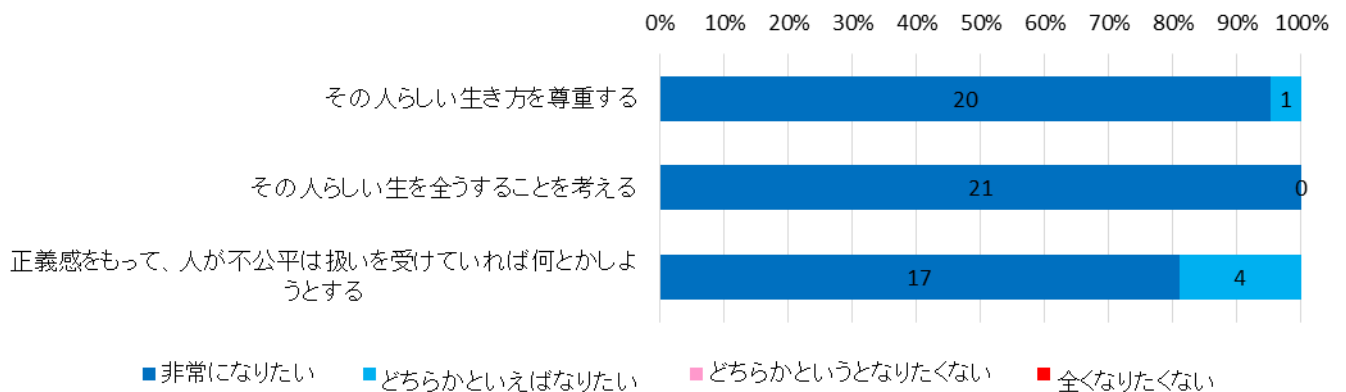
4年間、以下のことをどれくらい経験しましたか



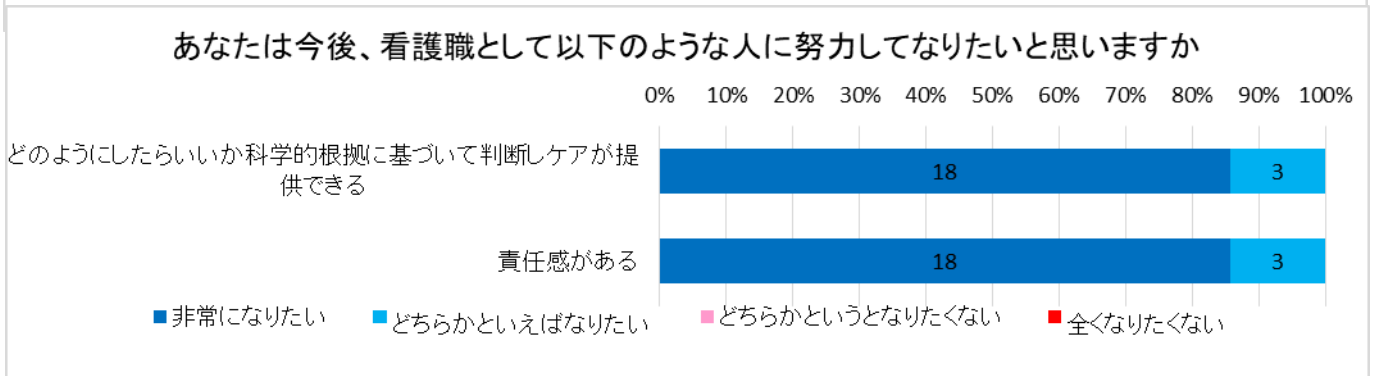
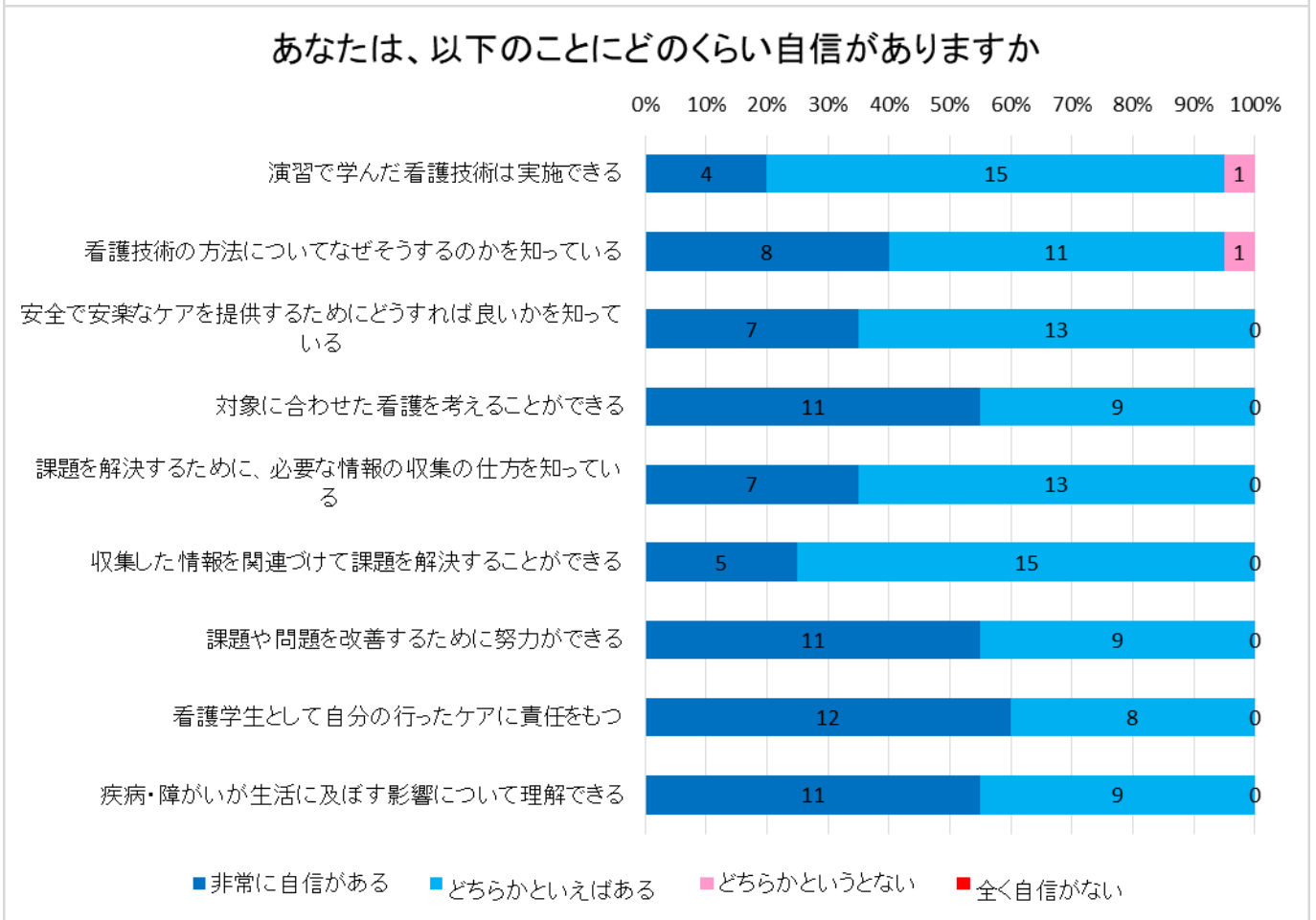
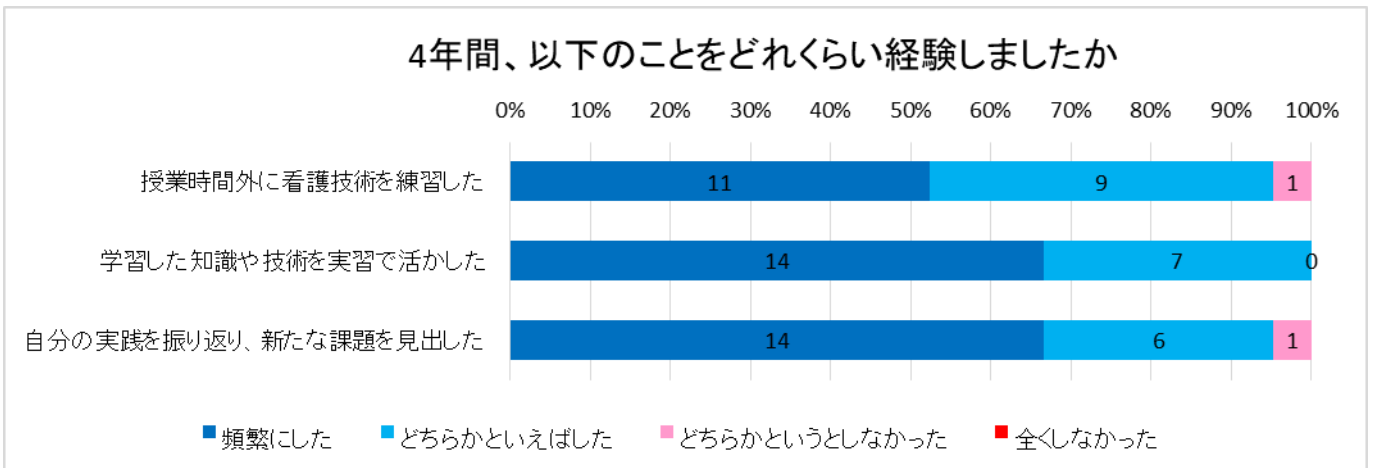
あなたは、以下のことにどのくらい自信がありますか



あなたは今後、看護職として以下のような人に努力してなりたいと思いますか

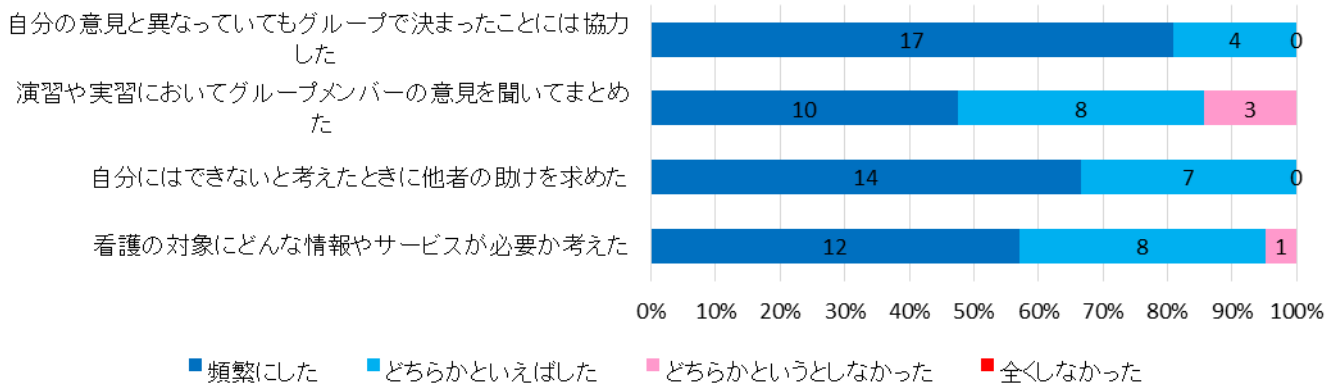


4. 「看護実践する力」について

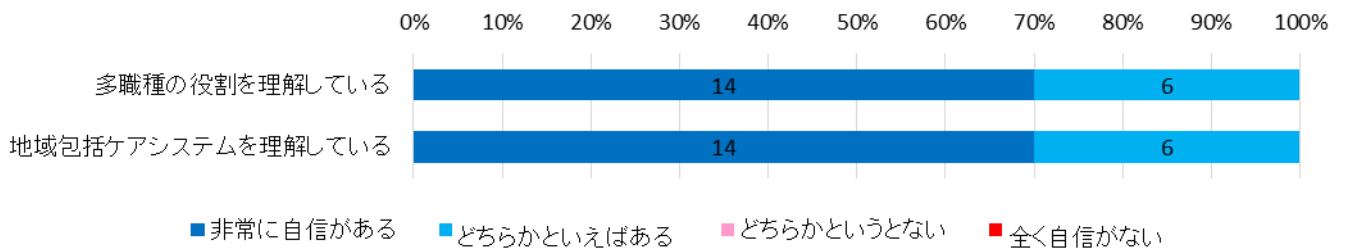


5. 「連携・協働する力」について

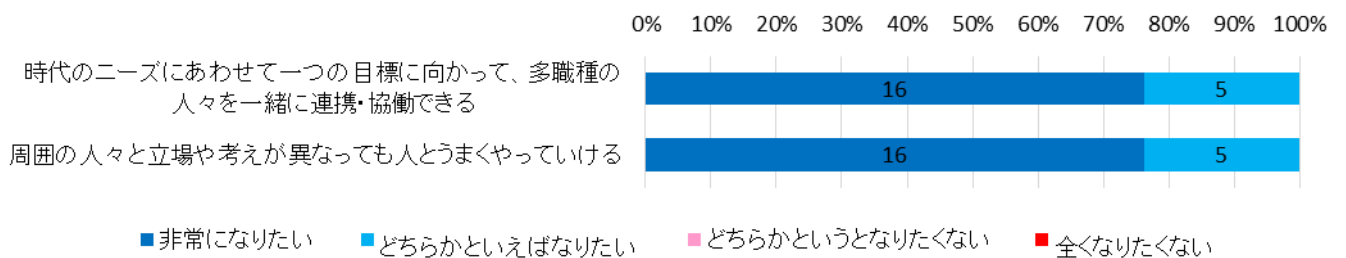
4年間、以下のことをどれくらい経験しましたか



あなたは、以下のことにどのくらい自信がありますか

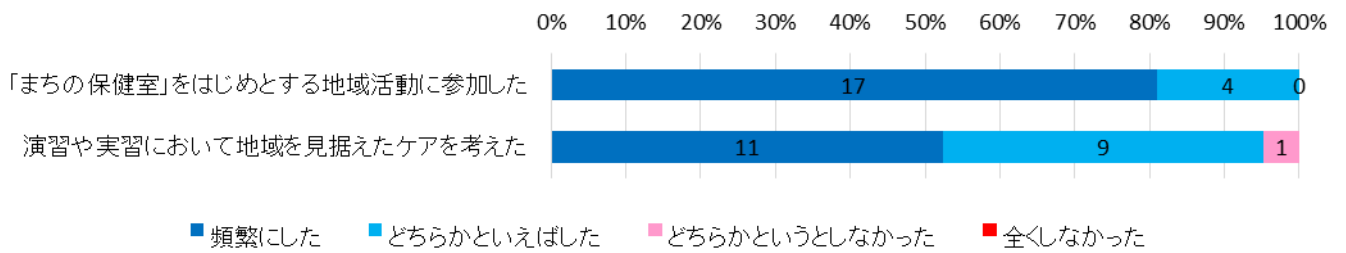


あなたは今後、看護職として以下のような人に努力してなりたいと思いますか

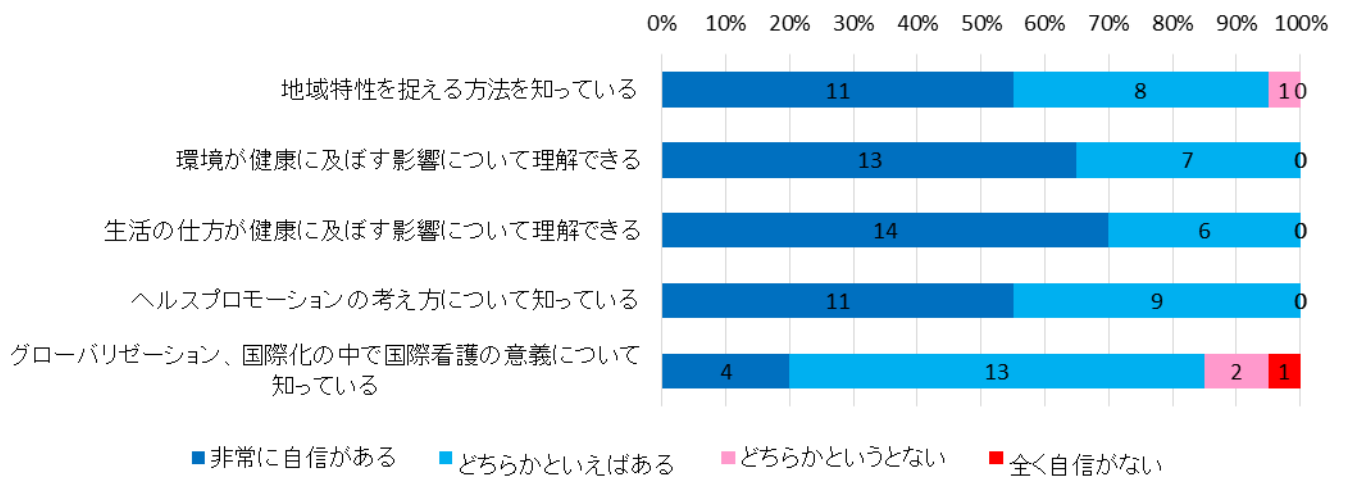


6. 「地域とともに歩む力」について

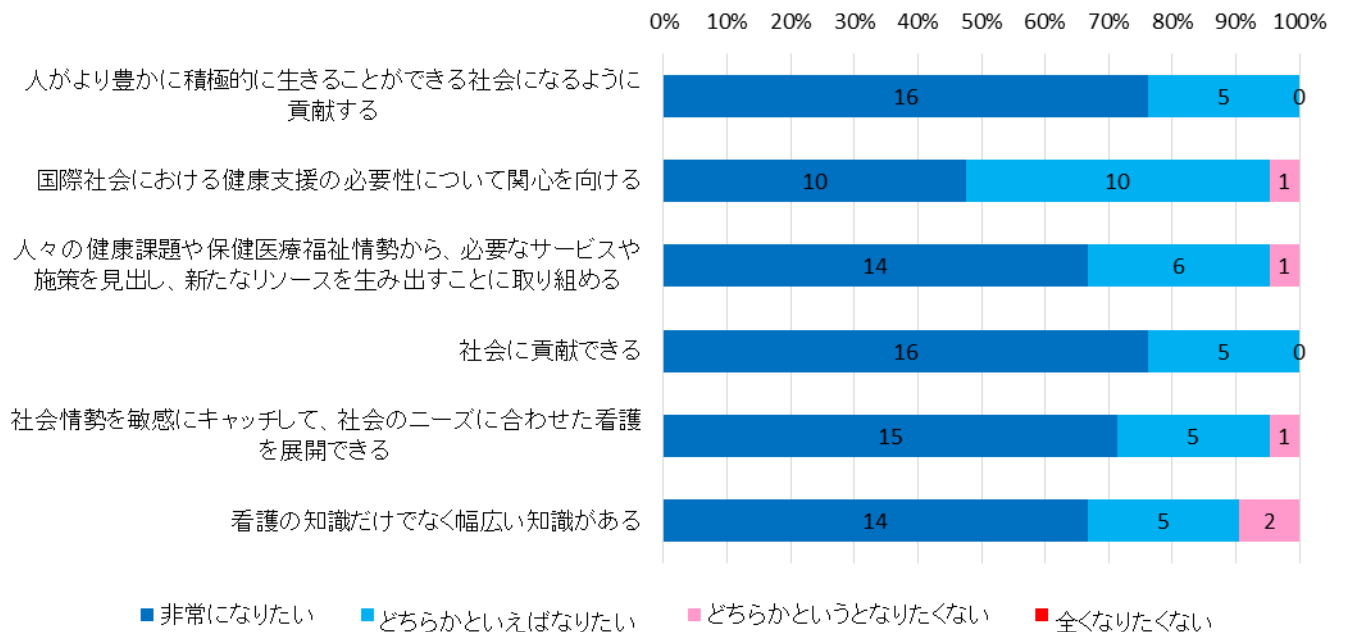
4年間、以下のことをどれくらい経験しましたか



あなたは、以下のことにどのくらい自信がありますか



あなたは今後、看護職として以下のような人に努力してなりたいと思いますか



考察：

- ・前年に比較して回収率が悪かったのは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前年に比較して説明をする時間や回収する時間が充分に取れず、回収が郵送となってしまったことが原因である。3期生に関しては、1期生と同様、卒業式前日のリハーサル日に回答依頼し、その日に回収することで、十分な回収率が得られると考える。
- ・学生便覧やHPで、「教育目的」「人材育成の方針」「育成する5つの『看護力』」について認識しているかについて、8割以上が認識していたため、効果的な指導となっていると考えられるが、いいと答えた学生が2割程度存在することを意識して、オリエンテーション等で周知すべきと考える。
- ・5つの力については、経験したこと・理解したこと・これからの姿勢について、多くの学生が肯定的な答えをしており、卒業時の教育効果目標としては概ね達成していると考えられる。概ね平成30年度卒業生よりも高い結果であった。ただし、今回回収率は3割であり、積極的に学んだ学生からの回答が多かった可能性は否定できない。

以上